

# 令和元年台風第19号災害 復旧・復興の進捗状況

(令和5年3月31日現在)



復旧前



復旧後 (R4.9)

<宮古市 (主) 重茂半島線 川代>



<三陸鉄道リアス線 全線運行再開記念列車出発式 (R2.3) >

## 岩手県

※原則、令和5年3月31日現在の数値を記載していますが、確認時点が異なる場合はその旨明記しています。

## 目次

<b>1 被災者の再建の状況</b>	
(1) 被害状況等	・・・ 1
(2) 応急仮設住居の入居状況	・・・ 2
(3) 被災者の生活再建支援	・・・ 3
<b>2 災害復旧等の状況</b>	
(1) 農林水産部関係災害復旧工事進捗状況	・・・ 5
(2) 県土整備部関係災害復旧工事進捗状況	・・・ 5
(3) 砂防事業（土砂災害対策）の状況	・・・ 5
<b>3 なりわいの再生の状況</b>	
(1) 被災事業者への支援の状況	・・・ 6
<b>4 市町村支援の状況</b>	
(1) 被災市町村における人材確保状況	・・・ 7
(2) 県の組織体制	・・・ 8
(3) 市町村の財政運営支援の状況	・・・ 8
(4) 国への要望の状況	・・・ 8

## 1 被災者の再建の状況

### (1) 被害状況等

#### ア 人的被害

分類	人数	内訳
死亡	3名	宮古市1名(男性)、釜石市1名(男性)、田野畑村1名(男性)
重症	4名	盛岡市1名(女性)、釜石市2名(男性、女性)、大船渡市1名(女性)
軽傷	3名	釜石市2名(女性2)、山田町1名(男性)

#### イ 住家被害

分類	世帯数	備考
全壊	46世帯	
半壊	842世帯	うち大規模半壊55世帯
一部損壊	923世帯	
床上浸水	148世帯	
床下浸水	1,028世帯	
合計	2,987世帯	

#### ウ 道路被害

一時、41路線58箇所ですべての全面通行止め

令和4年3月30日にすべての全面通行止め箇所が解消

#### エ 鉄道被害

##### (ア) JR八戸線

階上～久慈間の23箇所ですべての全面通行止め

- ・令和元年12月1日(日)から全線運行再開

##### (イ) 三陸鉄道

線路被害は77箇所、電力信号通信被害は16箇所

- ・令和2年3月20日(金・祝)に三陸鉄道リアス線全線運行再開
- ・令和2年12月下旬まで応急復旧箇所について復旧工事が終了

オ 被害額（千円）

施設		被害額（千円）
大区分	小区分	
土木	公共土木施設等	15,034,000
農林水産	農林水産	9,663,800
三陸鉄道	鉄道	1,649,969
商工	商工（企業等）	1,754,863
	観光	182,549
	職業能力開発施設	8,169
住家被害	住家被害	591,999
教育施設	公立学校	213,343
	私立学校・大学	18,191
	共同調理場	380
	社会教育施設	6,661
	文化財	72,727
環境生活	自然公園施設	286,000
	廃棄物処理施設（ごみ処理施設）	17,721
医療機関	医療機関・社会福祉施設等	104,348
その他	市町村庁舎	149,186
	消防施設・高圧ガス等	12,747
	非住家被害	314,222
	文化施設・体育施設	201,367
	発電施設	200
合計		30,282,442

（２）応急仮設住宅の入居状況

令和３年１２月に、本災害に係る全ての応急仮設住宅入居者の退去が完了した。

（単位：戸）

市町村	当初供給数		令和４年１月１日現在	
	震災仮設住宅活用	みなし仮設住宅	震災仮設住宅活用	みなし仮設住宅
宮古市	0	9	—	—
久慈市	0	1	—	—
釜石市	16	1	—	—
山田町	44	2	—	—
普代村	0	2	—	—
計	60	15	—	—
合計	75		—	

### (3) 被災者の生活再建支援【令和4年度で終了】

被災者生活再建支援法が宮古市、久慈市、釜石市及び山田町に適用され、令和元年12月から基礎支援金及び加算支援金を支給した。

基礎支援金の申請期間は、山田町以外の市では令和2年11月11日で終了し、山田町では令和3年5月11日で終了した。

加算支援金の申請期間は、被災者生活再建支援法が適用された4市町において、令和4年11月11日で終了した。

< 支援金支給決定件数（被災者生活再建支援法適用） >

市町村	基礎支援金	加算支援金
	決定件数	決定件数
宮古市	55	36
久慈市	10	6
釜石市	16	7
山田町	36	31
合計	117	80

また、国の被災者生活再建支援制度が適用とされない市町村における全壊及び大規模半壊の住家被害を受けた世帯に対し、県単独の被災者生活再建支援金支給補助により、同制度と同等の支援を行うほか、同制度の対象とされない半壊及び床上浸水世帯に対しても支援金を支給した。

< 支援金支給決定件数（被災者生活再建支援法適用外） >

市町村	基礎支援金	加算支援金
宮古市	333	—
大船渡市	7	—
久慈市	160	—
一関市	8	—
陸前高田市	1	—
釜石市	100	—
滝沢市	4	—
大槌町	6	1
山田町	48	—
岩泉町	11	—
田野畑村	10	0
普代村	47	8
野田村	8	—
洋野町	5	—
合計	748	9

※ 宮古市、久慈市、釜石市及び山田町については被災者生活再建支援法が適用されたため、半壊及び床上浸水世帯の基礎支援金のみが対象となること。

※ 大船渡市、一関市、陸前高田市、滝沢市、岩泉町、野田村及び洋野町については、

全壊及び大規模半壊の被害が無かったため、基礎支援金のみが対象となること。

※「一」は、支給対象となる住家被害がないもの。

※ 県では、決定件数のみ把握しているもの。

※ 基礎支援金の申請期間を令和2年11月11日、加算支援金の申請期間を令和4年11月11日でそれぞれ終了した。

(参考)

**【基礎支援金】**

住宅の被害程度に応じて支給する支援金

住宅の被害程度		全壊	解体	長期避難	大規模半壊
支援額	単独世帯	75万円	75万円	75万円	37万5千円
	複数世帯	100万円	100万円	100万円	50万円

**【加算支援金】**

住宅の再建方法に応じて支給する支援金

住宅の再建方法		建設・購入	補修	賃借(公営住宅以外)
支援額	単独世帯	150万円	75万円	37万5千円
	複数世帯	200万円	100万円	50万円

## 2 災害復旧等の状況

### (1) 農林水産部関係災害復旧工事進捗状況【令和4年2月に完了】

農地・農業用施設、林道施設及び漁港施設等の災害復旧工事は、箇所ベースで219箇所、全箇所が完成済。

施設	区分	全体個所数 (箇所)	発注済 (箇所)	完成済(箇所)		完成率 (%)
				R3.9.1	R4.3.1	
農地・農業用施設の復旧	県	-	-	-	-	-
	市町村	123	123	122	123	100.0
	計	123	123	122	123	100.0
林道施設等の復旧	県	3	3	3	3	100.0
	市町村	76	76	67	76	100.0
	計	79	79	70	79	100.0
漁港施設等の復旧	県	2	2	2	2	100.0
	市町村	15	15	13	15	100.0
	計	17	17	15	17	100.0
合計	県	5	5	5	5	100.0
	市町村	214	214	202	214	100.0
	計	219	219	207	219	100.0

### (2) 県土整備部関係災害復旧工事進捗状況【令和5年3月に完了】

公共土木施設等（道路災害復旧、河川災害復旧等）の災害復旧工事は、箇所ベースで885箇所、全箇所が完成済。

施設	区分	全体個所数 (箇所)	発注済 (箇所)	完成済(箇所)		完成率 (%)
				R5.1.1	R5.3.31	
土木施設の復旧	県	189	189	189	189	100.0
	市町村	687	687	675	687	100.0
	計	876	876	864	876	100.0
公園施設の復旧	市町村	5	5	5	5	100.0
	計	5	5	5	5	100.0
堆積土砂撤去	市町村	3	3	3	3	100.0
	計	3	3	3	3	100.0
公営住宅施設の復旧	市町村	1	1	1	1	100.0
	計	1	1	1	1	100.0
合計	県	189	189	189	189	100.0
	市町村	696	696	684	696	100.0
	計	885	885	873	885	100.0

### (3) 砂防事業（土砂災害対策）の状況

5市町村20箇所において、土砂災害対策の砂防堰堤等を整備中。

市町村	箇所数	進捗状況
釜石市	12箇所	6箇所完成。6箇所工事中。
大槌町	1箇所	工事中。
山田町	4箇所	3箇所完成。1箇所工事中。
岩泉町	2箇所	1箇所完成。1箇所工事中。
田野畑村	1箇所	工事中。

### 3 なりわいの再生【令和3年8月に完了】

#### (1) 被災事業者への支援の状況

##### ア 中小企業災害復旧資金（被災事業者支援）

被災した中小企業者に対して、復旧等に必要な資金を融資するため、金融機関に貸付原資の一部を預託。新規の貸付は令和2年3月31日で終了（取扱期間：令和元年11月18日～令和2年3月31日）し、令和2年度は金融機関に対して貸付残高に応じた預託を実施

- ・ 貸付実績 50件、401百万円

##### イ 中小企業災害復旧資金保証料補給補助（被災事業者支援）

中小企業災害復旧資金を借り入れた者に対して、融資に係る保証料全額を補給し、負担を軽減するため、岩手県信用保証協会に補助

##### ウ 地域企業再建支援事業費補助（被災事業者支援）

被災した事業者の復旧に要する経費の4分の3を市町村へ補助

（採択件数103件、採択額304,294千円に対し、実績件数101件（8市町村）、実績額297,178千円）

うち令和3年度への事故繰越1件（釜石市：72,645千円）

※令和3年8月に全ての事業が完了

##### ・ 第1次募集

募集期間：令和2年1月6日～令和2年2月14日

採択件数：2件 955千円

（久慈市1件 255千円、釜石市1件 700千円）

##### ・ 第2次募集

募集期間：令和2年3月5日～令和2年5月20日

採択件数：53件 149,666千円

（宮古市22件 13,069千円、久慈市10件 9,367千円、釜石市3件 76,826千円、山田町4件 19,124千円、田野畑村1件 4,513千円、普代村12件 26,366千円、野田村1件 401千円）

##### ・ 第3次募集

募集期間：令和2年7月27日～令和2年10月20日

採択件数：48件 153,673千円

（宮古市12件 49,606千円、久慈市26件 99,814千円、一関市2件 266千円、釜石市5件 2,262千円、山田町1件 199千円、普代村2件 1,526千円）

##### エ いわてふっこう割事業費（被災事業者支援）

観光需要を回復及び喚起するため、国の観光支援事業費補助金を活用し、県内で1泊以上の旅行・宿泊料金の割引を支援

- ・ 実施計画受付：令和2年1月20日～31日
- ・ 対象期間：令和2年2月3日又は10日～3月1日
- ・ 実績：20市町村94施設が実施、宿泊者数は9,438人泊（44百万円執行し事業完了）



#### 4 市町村支援の状況

##### (1) 被災市町村における人材確保状況

被災4市町村における人材確保について、県内においては、市長会及び町村会と連携し、内陸市町村からの応援職員派遣を実施するとともに、全国においては、総務省を通じ全国自治体に派遣要請を行った(令和4年度については、派遣要請なし)。

##### 【これまでの職員確保実績】

		R2	R3
宮古市	必要数	6人	8人
	確保数	3人	6人
	不足数	▲3人	▲2人
久慈市	必要数	2人	—
	確保数	1人	—
	不足数	▲1人	—
釜石市	必要数	4人	—
	確保数	0人	—
	不足数	▲4人	—
山田町	必要数	6人	6人
	確保数	5人	3人
	不足数	▲1人	▲3人
田野畑村	必要数	6人	3人
	確保数	3人	2人
	不足数	▲3人	▲1人
普代村	必要数	4人	2人
	確保数	4人	2人
	不足数	0人	0人
野田村	必要数	3人	—
	確保数	3人	—
	不足数	0人	—
洋野町	必要数	1人	—
	確保数	1人	—
	不足数	0人	—
計	必要数	32人	19人
	確保数	20人	13人
	不足数	▲12人	▲6人

## (2) 県の組織体制

- 令和元年10月の令和元年台風第19号（令和元年東日本台風）発災を受け、同年11月、政策地域部に「台風災害復旧復興推進室」を設置。
- 令和元年11月12日、第1回令和元年台風災害復旧・復興推進本部会議開催。
- 令和2年4月、ふるさと振興部に「台風災害復旧復興推進室」を設置。室員は同部に新設された「県北・沿岸振興室」の職員が兼務し、平成28年台風第10号災害及び令和元年台風第19号災害からの復旧・復興を地域振興と併せて総合的に担当。
- 令和3年4月、復興防災部を新設し、同部復興危機管理室が平成28年台風第10号災害及び令和元年台風第19号災害からの復旧・復興の総括を担当。
- 平成28年台風第10号災害及び令和元年台風第19号災害の復旧・復興推進本部について、両災害に係る全ての災害復旧工事が完了したことから、令和5年3月末をもって廃止。

## (3) 市町村の財政運営支援の状況

### 令和元年度補正予算（2月補正）の編成

「特定被災地域復興支援緊急交付金」 7,400万円

#### ア 趣旨

復旧・復興事業に多額の費用を要する普代村及び田野畑村の早期復興を支援するため、交付金を予算計上したが、特別交付税（3月分）による財政措置により財源が確保されたため、交付を見送った

#### イ 交付金の予算計上額

普代村 4,100万円  
田野畑村 3,300万円

## (4) 国への要望の状況

発災直後から、政府に対して、災害応急対策等への財政措置などについて、強く要望してきたところ。この結果、下記に対する財政措置等が行われた。

- 激甚災害の早期指定（令和元年11月1日政令公布・施行）
- 「被災者の生活と生業（なりわい）の再建に向けた対策パッケージ」（令和元年11月7日公表）による財政支援 など

令和5年度に向けた要望については、平成28年台風第10号災害からの復興と一体的に、下記の事項について要望を行った。（令和4年6月16日要望）

要望項目	要望内容
平成28年台風第10号災害及び令和元年東日本台風災害からの復興に必要な財政措置	・平成28年台風第10号災害及び令和元年東日本台風災害に対応した財政措置
平成28年台風第10号災害及び令和元年東日本台風	・平成28年台風第10号災害に係る洪水対策・土砂災害対策等における確実な予算措置

風災害に係る洪水対策・土砂災害対策等における確実な予算措置	<ul style="list-style-type: none"><li>・令和元年東日本台風災害に係る土砂災害対策における確実な予算措置</li><li>・令和元年東日本台風の溢水箇所対策における確実な予算措置</li></ul>
-------------------------------	---